



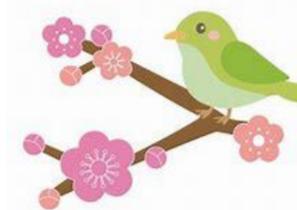
～ねらい～ (かなりや組)

- ・寒い季節を健康で過ごし、伸び伸びと活動する。
- ・季節の行事を経験しながら、製作活動を楽しむ。
- ・異年齢児と楽しく参加し、親しみや憧れを持つ。
- ・友達とイメージを共有し、遊びを広げていく。

2月の子どもの様子 かなりや・うぐいす組

～ねらい～ (うぐいす組)

- ・冬の生活の仕方を身に付け進んでしようとする。
- ・年長児になることに期待をもち、見通しをもって自ら意欲的に生活しようとする
- ・行事の意味を理解し、目標をもって取り組もうとする。



友達を誘って一緒に遊んだり、一緒に活動することを喜ぶ子どもたち、自分の意見を言ったり友達の話の聞いたりしながら、同じ目的に向かって取り組む姿が多く見られるようになりました。本番のお店屋さんごっこの前に、年長児から誘われプチお店屋さんごっこにも参加して、年長児との交流を楽しみました。「これください」「ありがとうございます」などのやり取りも上手になってきましたよ。また、様々な物を自分なりにイメージし、遊びや生活に生かしています。のりのふたを使って、赤ちゃんのミルクをあげている姿も微笑ましいですね。



雪も解け、春を感じる園庭では伸び伸びと体を動かして遊ぶ子どもたち、「せんせい、みてみて」と言っては鉄棒に挑戦する姿を見せてくれたり、ねぎの植え替えに精を出す子どももいたりして笑顔があふれます。一人一人の「みてみて!!」に丁寧に受け止め、関わってきました。



お店屋さんごっこに向けて、ケーキ・ポップコーン・アイス・クレープ・ピザなどたくさんの品物作りに取り組んできた子どもたち、本番に期待が高まります。みんな、たくさん買い物をしましたよ。うぐいす組は、売り子も頑張りました。遊びの中で、椅子取りゲームを楽しむ子どもたち、自分たちで椅子を並べ、友達を誘い合い、自分たちで遊びを進めていました。主体性が感じられるひと場面です☆次は『お別れ会です!!』みんなで力を合わせ、成功させようと準備に頑張っているところです。装飾の輪つなぎもこんなに長くできましたよ(*^_^*)

